

平成 23 年度サステナブル居住研究センター 研究発表会

～住宅ストックの今後～

財団法人ベターリビングに、持続可能な住まいと暮らしの実現を目指した調査研究を実施するために、サステナブル居住研究センターが設置されて、3年が経過しました。この間、設立趣旨に従って様々な研究を進めてまいりました。

3月に起きた東日本大震災は、サステナブルな居住というテーマに、さらに大きな課題を突き付けることになりました。「持続的に安心な居住を続けるためにどうすればよいか」、「住宅ストックの後はどうあるべきか」ということを、国民が皆であらためて考えざるをえない状況となっております。

この度、ベターリビングでは、サステナブル居住研究センターの最近の研究成果の発表と、当センターのセンター長で、首都大学東京教授の深尾精一による「住宅ストックと中古流通の課題」についての講演により構成した「住宅ストックの今後」についての研究発表会を下記の要領で11月7日（月）に開催することといたしました。

記

- テーマ : 「住宅ストックの今後」
- 日時 : 平成23年11月7日（月）15:00～17:30
- 場所 : 東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング7階
財団法人 ベターリビング会議室
- プログラム : 15:00 開会：サステナブル居住研究センターの活動状況について
15:05 サステナブル居住研究センター研究発表：
・住宅履歴情報の連携活用方法に関する研究
・緊急通報・安否確認システムによる高齢者見守りサービスに関する研究
・サステナブルリビングインデックスの公開について
・住宅ストック構成の将来推計と今後の展望について
16:45 講演：「住宅ストックと中古流通の課題」
深尾精一 首都大学東京教授
サステナブル居住研究センター センター長
17:30 閉会
- 対象 : 社団法人 リビングアメニティ協会会員企業
「アドバイザー」を核とした住宅改修促進検討委員会参加企業
一般社団法人 高齢者住宅推進機構会員企業
一般社団法人 環境共生住宅推進協議会会員企業
財団法人 ベターリビング職員
- 定員 : 60名 （定員になり次第締め切り）
- 参加費 : 無料

■申し込み方法 : ① F A X

本面下の申込書にご記入いただき
F A X 03 (5211) 1056 に送付ください

②メールにて

ご氏名、ご所属、ご住所、お電話番号を以下のアドレスに送付ください。
slc@cbl.or.jp

必ずEメールアドレスもしくはF A X 番号をご記入ください。

登録が完了した方から受講票をEメールもしくはF A X にて送付いたします。

参加人数が募集人数を超過した場合、ご希望を受けられない場合があります。

当日は受講票をお持ちください。

■主催 : 財団法人ベターリビング

■問い合わせ先 : 財団法人ベターリビング

サステナブル居住研究センター 研究企画部 担当 : 大泉、福田

電 話 : 03 (5211) 0585 F A X : 03 (5211) 1056

11月7日(月) 研究発表会に参加します		F A X 参加申し込み書	
代表者	(ふりがな)		
	ご氏名	/ご所属	
	ご住所 〒		
	ご連絡先 : メールアドレス		
	電話	/ F A X	
参加者が複数の場合は上記に代表者のご氏名、ご所属、ご住所、連絡先(電話・F A X)をご記入いただき、以下に代表者以外の参加者の氏名等をご記入ください。(欄が足りない場合は別紙にご記入ください)			
	(ふりがな)		
	ご氏名	/ご所属	
	(ふりがな)		
	ご氏名	/ご所属	

(個人情報保護法第18条1項の通知)

お申込み頂きました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、
本研究発表会の参加者確認の目的以外には使用いたしません。